



HOSHOKAI

宝生の能

青雲会



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

会場 宝生能楽堂

2026年1月28日【水】

14:00開演/13:00開場

チケット発売日 2025年11月8日(土)10:00

主催 青雲会、公益社団法人宝生会

※写真はイメージです

青雲会

令和八年一月二十八日(水) 午後二時始

14:00

素謡 嵐山

シテ 木谷哲也
ツレ 水上達
ワキ 上野能寛

地謡 鶴田航己
松田 脩

14:45

舞囃子 草紙洗

岩上昂平
大鼓 大倉栄太郎
小鼓 住駒充彦

笛 寺田林太郎

地謡 武田伊左
山本万祐子

15:25

舞囃子 邯鄲

辰巳和磨

大鼓 大倉栄太郎
小鼓 住駒充彦

太鼓 大川典良
笛 寺田林太郎

地謡 石塚尚寿
朝倉大輔
松田 脩

16:05

舞囃子 清経

葛野りさ

大鼓 大倉栄太郎
小鼓 住駒充彦

笛 寺田林太郎

地謡 上野能寛
田崎 甫
石塚 尚寿

16:20

能

熊坂

シテ 藤井秋雅

ワキ 村瀬 慧
間 三宅 右矩

後見 宝生和英
木谷哲也

大鼓 大倉栄太郎
小鼓 住駒充彦

太鼓 大川典良
笛 寺田林太郎

地謡 小寺 凜
渡邊真之助
鶴田航己

今井 基
亀井 雄二
田崎 甫

終演予定十七時三十分頃

《休憩》

熊坂 — あらすじ

京都から東国へ向かう旅の僧が美濃国の赤坂を通りかかると、宿の僧から呼び止められ「今日はとある者の命日なので弔いをしてほしい」と頼まれ、庵まで案内されます。中に入ると、部屋中に武器が立て掛けてある異様な光景です。旅僧は不審に思い尋ねると「この辺りは盗賊が出るのでこれで撃退するのだ」と言います。僧が旅僧へ休むように言うのと、庵は跡形もなく消えてしまいました。旅僧は幻を見せられていたのです。里人が現れ、昔この地で牛若が泊まった宿に熊坂長範一味の盗賊が押し入り、牛若に討たれた話を語ります。旅僧は里人の勧めで御経を上げて熊坂を弔うことにしました。松の木陰で旅僧が弔っていると、熊坂長範の亡霊が現れて、宿に押し入り牛若と死闘を繰り広げたことを、長刀をふるいながら語ります。牛若は、獅子奮迅、虎乱入、飛鳥の翔りなどの秘術を繰り出し、熊坂一味を容易く撃退したのでした。やがて夜明けが訪れ、熊坂の亡霊は旅僧に自身の供養を頼むと、姿を消してしまいました。

チケット

全席自由席 2,200円

ご購入はこちら



<http://www.cnplayguide.com/hosho/>

または宝生会事務局まで
03-3811-4843
(月曜定休、10~17時)



宝生能楽堂

JR総武線 水道橋駅 東口 徒歩5分
都営三田線 水道橋駅 A1出口 徒歩1分

公益社団法人宝生会
〒113-0033 東京都文京区本郷1-5-9
TEL 03-3811-4843
FAX 03-3811-4591
営業時間 10:00~17:00
休館日 毎週月曜日、年末年始
<https://www.hosho.or.jp/>

注意事項●上演中の写真撮影・録画・録音は固くお断り申し上げます。●駐車場はございません。お車や自転車でのご来場はご遠慮ください。●公演情報は予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。



— 青雲会 —

青雲会は、宝生流若手能楽師の勉強会として始まりました。現在ではその様子をお客様に公開し、若手の技芸研鑽の場としております。会場ではアンケートをお配りしておりますので、舞台のご感想や激励のお言葉をいただけますと幸いです。これからの宝生流を担う若手へのあたたかいご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

能「熊坂」
藤井秋雅